Creative Enzymes®

Ablキナーゼ異体 活性ヒト、再組換え

Cat. No. NATE-0013

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	アベルソンマウス白血病ウイルス腫瘍遺伝子ホモログ1（Abelson murine leukemia viral oncogene homolog 1）、別名ABL1は、ヒトにおいては染色体9上に位置するABL1遺伝子（以前の記号はABL）によってコードされるタンパク質です。c-Ablは、哺乳類のゲノム内に見られる遺伝子のバージョンを指すために時々使用され、v-Ablはウイルス遺伝子を指します。
別名	ABL1; JTK7; c-ABL; p150; Ablキナーゼ; ABL; bcr/abl; c-ABL1; v-abl

製品情報

種	人間
由来	バキュロウイルスに感染したSf9細胞
形態	水溶液
分子量	mol wt 33 kDa
代謝路	Alpha6-Beta4 インテグリンシグナル伝達路、特定生物系; アクソン誘導、特定生物系; アクソン誘導、保存された生物系; アクソン誘導、特定生物系; 筋形成における CDO、特定生物系; 細胞周期、特定生物系; 細胞周期、特定生物系
機能	ATP結合; DNA結合; SH3ドメイン結合; アクチンモノマー結合; キナーゼ活性; マグネシウムイオン結合; マンガンイオン結合; ミトゲン活性化プロテインキナーゼ結合; ニコチン酸ヌクレオチドアデニル基転移酵素活性; 非膜貫通型タンパク質チロシンキナーゼ活性; ヌクレオチド結合; プロリンリッチ領域結合; タンパク質C末端結合; タンパク質結合; タンパク質チロシンキナーゼ活性; 受容体活性

保管・発送情報

安定性	−70°C